

江府町告示第49号

平成24年 8 月 6 日

江府町長 竹 内 敏 朗

第 5 回江府町議会臨時会を下記のとおり招集する。

記

1、期 日 平成24年 8 月10日

2、場 所 江府町役場議場

3、付議事件

1. 江府町防災会議条例の一部改正について
2. 江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について

○開会日に応招した議員

宇田川 潔	川 上 富 夫	日野尾 優
上 原 二 郎	越 峠 恵美子	長 岡 邦 一
田 中 幹 啓	川 端 雄 勇	森 田 智
三 輪 英 男		

○応招しなかった議員

な し

第5回 江 府 町 議 会 臨 時 会 議 録 (第1日)

平成24年8月10日(金曜日)

議事日程

平成24年8月10日 午前10時開会

- 日程第1 議席の一部変更
日程第2 議席の指定
日程第3 会議録署名議員の指名
日程第4 会期の決定
日程第5 常任委員会委員の選任について
日程第6 議案第68号 江府町防災会議条例の一部改正について
日程第7 議案第69号 江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について
-

出席議員(10名)

1番 宇田川 潔	2番 川 上 富 夫	4番 日野尾 優
5番 上 原 二 郎	6番 越 峠 恵美子	7番 長 岡 邦 一
8番 田 中 幹 啓	9番 川 端 雄 勇	10番 森 田 智
仮議席 三 輪 英 男		

欠席議員(なし)

欠 員(なし)

事務局出席職員職氏名

事務局長 ————— 梅 林 茂 樹

説明のため出席した者の職氏名

町長 ————— 竹 内 敏 朗 副町長 ————— 宮 本 正 啓
教育長 ————— 藤 原 成 雄 総務課長 ————— 影 山 久 志

町民生活課長	—————	西 田 哲	企画政策課長	—————	矢 下 慎 二
福祉保健課長	—————	本 高 善 久	建設課長	—————	下 垣 吉 正
農林課長	—————	瀬 島 明 正	産業振興課長	—————	奥 田 慎 也
奥大山スキー場管理課長		岡 田 雄 成	会計管理者	—————	森 田 哲 也
教育振興課長	—————	山 川 浩 市			

午前10時00分開会

○議長（日野尾 優君） 本日の欠席通告はございません。全員出席であります。

これより、平成24年第5回江府町議会臨時会を開会いたします。

ご報告します。平成24年7月22日執行の江府町長選挙において、竹内敏朗氏が当選されましたので、ご報告いたします。

ここで、町長の発言を許可いたします。

○町長（竹内 敏朗君） 議長。

○議長（日野尾 優君） 竹内町長。

○町長（竹内 敏朗君） ただ今議長から発言の許可をいただきましたので、ご挨拶を申し上げたいと思います。7月22日執行の町長任期満了に伴います、選挙に立候補させていただきました。当選の栄をいただきました。本当に議員の皆さんから多大なるご支援をいただきました。高い所からではございますが、重ねて御礼を申し上げます。有難うございました。7月23日、当選証書をいただき、3期目の任に就いたところでございますけれども、正式には8月1日から3期目の任期ということで、今一生懸命公務に務めさせていただいておるところでございます。ただ、無投票当選ということでございましたので、1日だけしか町民の皆さんに訴える機会がなかったということでございますが、私はこの3期目に当たりまして7項目プラス1ということで、訴えをさせていただいたところでございます。やはり1番は、持続可能な財政健全化であろうと思います。お蔭様で平成16年から2期務めさせていただきまして、町民の皆さん、また議員の皆さん、そして職員の皆さんのご協力を得まして、財政的には多少、先に見える状況になってきたのではないかと思います。文書的には地域総合整備事業債、国から100%見返りのあるものを除きましたの数字を表示させていただき、お蔭様で大きな減額になっておるところでございます。先般の決算監査におきまして、資料を財政のほうから見せていただきました。実質公債費比率も結果的には20%を割る状況になってきたように、お聞きをしているところでございまして、これからは、より持続可能な安定した財政健全化ということで、進めてまいりたいと思います。や

やはりそこには当然、基金の保有も大切な部分でございますので、ほぼ現在で、10億程度はございますけども、これ以上のものを確保しながらという考えでございます。ただ、私は政策につきましてそれぞれ財政をにらみながら、やはり投資すべきは投資する必要があると考えておるところでございます。

2点目といたしましては、安全で安心できる教育環境の実現を謳わせていただきました。江府中学校につきますと、先月号、今月号で中学校の建替えの状況、ことばの説明等をやらせていただいております。改選前に議会のほうでも庁舎等特別委員会で、場所を確定いただいております。いま教育委員会のほうで、建設準備委員会ということで準備を進めているところでございますが、やはり53年を経過した中学校、耐力度の問題もございますので、お決めいただきました場所におきましてきちんとした教育環境施設の整備を果たしていきたいと思っております。9月の補正予算におきまして、設計管理の予算をお願いしたり、設計の発注の方法等の協議もさせていただくように、今教育委員会のほうで準備をいただいております。併せまして、ソフト面では少子化でございます、生徒数減っておりますところでございますが、そういう中においてより高度な学力を身につけていただく、また人としての生活環境そういうものも身に付けていただくためには、学習支援員なり、また2学級制の必要性について現場からの声を聞きながらソフト的な部分もしっかり対応していきたいと考えておるところでございます。

次に保健医療・福祉の連携による町づくり。江府町におきましては、従来より総合健康福祉センターを中心に鳥取大学等々の連携も深めながら、事業を進めてきておるところでございます。ただ一般質問もございましたように、武地医師が一人で、あとは医大からの派遣によって対応しておりますけども訪問診療という部分につきまして、患者数が増えてきましたのでなかなか数が増やせない、在宅医療に力が注げないという部分も出てきております。そういう中で、出来れば武地医師とも話しておりますが、私の任期中におきまして二人医師体制ということを確認出来ればということで、話をさせていただいております。それによりましてより一層の住民医療のサービス、併せて連携の保健・福祉の状況にもっていききたいと考えておるところでございます。継続して行っております医局会議の中で、現場の声も聞かせていただきながら即対応できるような考え方にもっていききたいと考えております。また、恵まれた自然を活かした地域づくりということで、中身ではやはり農林業、特に農業振興、また観光等の産業物の振興という事に力を注いでまいりたいと思っております。農業におきましては、選挙の間、住民の方といろいろ話す中で、耕作放棄地、やはり遊休地が大きく出てくる可能性、今の担い手の高齢化によりまして、そのような心配も多く聞いているところでございます。今農業公社なかなか、利用増進

という事は出来てないわけですが、やはりしっかりと江府町の中に母体をつくりながら遊休農地、出来れば基盤整備した所は生産基盤として維持できるようにしたいと思いますし、農産物につきましても単収の大きいものについて農家の皆さん、その部会がございますけどもそういう方々とコミュニケーションとりながら、しっかりと対応していきたいと思っております。農業法人等で頑張っていたいております。頑張っていたしておりますが、悩みもあろうかと思っております。行政としてもそれを汲み取りながら具体的な施策を進めて参りたいと考えております。それから若者が集い、活動できる場づくり推進ということで、お蔭様で江府町には若者が少ないと言いながら青年団が復活して頑張ってくれています。先般も子ども達とキャンプ場での交流をしておられますので、そういう若い人達が活動する場を行政として支援すべきものはしっかりと聞き取って支援をしていって、少ないと言いながら活力のある町にしていきたいと考えております。それから私も2期務めさせていただきまして、西部の会長なり、中海・宍道湖・大山圏域のオブザーバーと、また県の立場を頂いたりして、それなりに会議に出させて頂いております。そして日野郡連携の法定協の責任者も務めておりますけども、地域連携における町づくりということで、単町で出来ないことは横の手をつないで頑張っていきたいと思っております。先般ご承知のように総合事務所のあり方について、新聞発表等ございました。折角、私も県と日野三町連携法定協の中で町民に身近な、県民に身近な除雪、道路維持等、率先して引き受けながら券と一体となって事業を進めておりますけども、そこに水をさすようなお話が出てまいりましたので、今後より厳しい対応をしてまいりたいし、しっかりと訴えてまいりますので議会議員の皆様のご支援、ご協力も賜りながら、一緒に対応していきたいと考えております。

最後に町民の身近な行政推進、これは私、2期8年間ずっと謳わせていただきました。職員にも常々申し上げておりますが、町民の皆さんにやはり行政職員が身近なところで対応していく。先ずは、町の職員である。その次にそれぞれの専門分野に配属されているという認識をしっかりと持っていただきながら、私が提唱しております「気づき、考え、行動する」という対応をしっかりとし、職員教育を含めて住民の皆さんに役場の顔が見える状況をつくっていききたいと考えております。

最後にプラス1と言いましたのは、今日の全協でもスキー場災害の補償問題ということで、報告させていただきました。裁判になっている訳でございます。二人のご遺族には和解という形でご理解を賜った訳でございますが、まだまだ色々な議論がございますし、裁判という形での動きもございますのでなんとかこれを今期の任期中に解決が出来ればと努力をして参りたいという思いでございます。そして、最後になりますけども全項目にわたりまして、私は今、職員にお願い

してはありますが、もう少し江府町も情報提供、例えば地元誌のある社は記事的にはどうかという疑問はありますが、どんどん情報発信、お互いに内部的にもまた議会と執行部に対してもそういうことをしっかりとやっていくことによって、町民の皆さんの耳に目に届くことによって、江府町が元気になっているという状況を具体的につくっていかねばならないと思っております。一番大切なのは、情報の取り扱いと言いますか、そういう意識を高めていく必要があるかと思えます。一言で言いますと2期8年につきましては、気づき、考えの場であったと思います。3期目は、行動する、実践するというところで、積極的に私の思いを職員につけながらまた予算化をして、議会に提案を申し上げご理解を得るように努力いたします。議員の皆様におかれましても江府町活性化のためのご提言、ご意見等たくさんお寄せいただきましてそれが施策として実行に移せるよう努力して参りますのでお願い申し上げます。以上、端折ってお話でございますけれども、3期に当たりましてそのような思いで自分の町長としての責務を果たして参りますのでご支援賜りますよう、またご理解賜りますようお願い申し上げます。どうかよろしくお願い申し上げます。

○議長（日野尾 優君） 同じく平成24年7月22日執行の江府町議会議員補欠選挙において、三輪英男氏が当選されましたので、ご報告します。

本日の議事日程は、配付のとおりであります。

地方自治法第121条の規定により、今期臨時会に出席を求めた者は、お手元に配付した報告書のとおりであります。

直ちに議事に入ります。

日程第1 議席の一部変更

○議長（日野尾 優君） 日程第1、議席の一部変更を行います。

江府町議会議員補欠選挙に伴い、会議規則第4条第3項の規定により、議席の一部を変更します。

変更する議席は、宇田川潔議員の議席を2番に、川上富夫議員の議席を3番に、それぞれ変更します。

それでは、ただいま変更しました議席にそれぞれお着き願います。

日程第2 議席の指定

○議長（日野尾 優君） 日程第2、議席の指定を行います。

今回当選された三輪英男議員の議席は、会議規則第4条第2項の規定により、一番に指定します。

それでは、ただ今指定しました議席にお着き願います。

日程第3 会議録署名議員の指名

○議長（日野尾 優君） 日程第3、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、議長において、6番、越峠恵美子議員、7番、長岡邦一議員の両名を指名いたします。

日程第4 会期の決定

○議長（日野尾 優君） 日程第4、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日野尾 優君） 御異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日と決定いたしました。

日程第5 常任委員会委員の選任について

○議長（日野尾 優君） 日程第5、常任委員会委員の選任についてを議題といたします。

三輪英男議員に係る常任委員会委員の選任については、委員会条例第6条の規定により、議長において指名することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日野尾 優君） 御異議なしと認めます。

よって議長において指名いたします。

三輪英男議員は、総務経済常任委員会委員に指名いたします。

日程第6 議案第68号

○議長（日野尾 優君） 日程第6、議案第68号、江府町防災会議条例の一部改正についてを議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。竹内町長。

○町長（竹内 敏朗君） 議案第68号、江府町防災会議条例の一部改正について。本案は、本年

度江府町地域防災計画の見直しを行うため、防災会議を開催するにあたり、昨今の災害発生の状況から、新たに西部広域行政管理組合江府消防署長に委員として防災会議に参画いただくため、条例の一部を改正するものであります。

地方自治法第96条第1項第1号の規定により、議会の議決を得たく提案いたすものであります。

なお、内容の詳細につきましては、主幹課長より説明いたさせますのでお聞き取りの上、ご審議、ご承認賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（日野尾 優君） 所管課長より議案の詳細説明を求めます。

影山総務課長。

○総務課長（影山 久志君） 失礼いたします。議案第68号、江府町防災会議条例の一部改正について、ご説明いたします。1枚おはぐりいただきたいと思います。江府町防災会議条例の一部を改正する条例。第3条第5項におきまして、委員は次の各号に掲げる者を持って充てると規定してございます。ここに第8号といたしまして、鳥取県西部広域行政管理組合江府消防署長を追加させていただくものでございます。附則といたしまして、この条例は公布の日から施行するものでございます。以上、ご審議、ご承認賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（日野尾 優君） 以上、提案理由説明が終了いたしました。議案第68号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（日野尾 優君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（日野尾 優君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第68号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日野尾 優君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第7 議案第69号

○議長（日野尾 優君） 日程第7、議案第69号、江府町固定資産評価審査委員会委員の選任に

ついてを議題といたします。

町長から提案理由の説明を求めます。

○町長（竹内 敏朗君） 議案第69号、江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について。江府町固定資産評価審査委員、加持谷典範君は、平成24年8月16日、任期満了となりますので、地方税法第423条第3項の規定により、次の者を後任の委員に選任したいので議会の同意を求めます。住所、鳥取県日野郡江府町大字武庫532番地。氏名、加持谷典範。昭和21年6月1日生まれ。以上でございます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（日野尾 優君） 議案第69号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（日野尾 優君） ないので質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（日野尾 優君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

本案は、起立によって行います。

議案第69号、本案は原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（日野尾 優君） 起立多数です。

よって本案は、原案のとおり同意されました。

○議長（日野尾 優君） 以上をもって、今期臨時会に付議された事件はすべて議了いたしました。

よって、本臨時会はこれをもって閉会といたします。どうも御苦労さまでした。

午前10時20分閉会
